2023 春季号 Vol.107

H-TEC TIMES

Honda Technical College Kansai

学校法人ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関西
〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
TEL. 072-366-9011　FAX.072-360-2230
発行責任者　校 長　五月女 浩

ホームページ・ケータイ サイト
https://www.hondacollege.ac.jp/honda_w




表彰の様子（定平 健良さん）


表彰の様子（坂本 稜磨さん）


式典の様子







令和4年度 卒業式

卒業生数

自動車整備科	94名
自動車整備留学生科	48名
一級自動車研究開発学科	26名
総数	168名



3月8日(水)、大阪狭山市「SAYAKAホール」において、令和4年度卒業式が執り行われました。式は「卒業証書」授与に引き続き、在学中の様々な取り組み成果に対して各種表彰状の授与が行われました。

五月女校長からはお祝いの言葉と共に、社会人として第一歩を踏み出すにあたっての心構えと、学園生活で培った技術・知識を基盤に、信頼される技術者として社会に貢献して欲しいとの期待が伝えられました。また、安部理事長からも自らの叶えたい夢を社会人としての原点に、様々な価値観に触れ、困難に悩みながらも人としての器を広げ、未来志向で前向きに明るく頑張ってほしいとのビデオメッセージが伝えられました。

その後、在校生を代表して一級自動車研究開発学科の井上 慎一朗さんが送辞を、卒業生を代表して一級自動車研究開発学科の中野 竜志さんが、今までの感謝とこれからの社会人としての夢を答辞として述べて締めくくりました。


中野 竜志さん 答辞

また、サプライズとして祝電披露の際に「MotoGPライダー マルク・マルケス選手、中上 貴晶選手」「F1ドライバー 角田 裕毅選手」からのビデオレターを放映しました。

3年ぶりに保護者の方にもご参列いただき、お子様の立派に成長した姿を見ていただけたかと思います。

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。


五月女校長 式辞


安部理事長 祝辞


井上 慎一朗さん 送辞

表彰者紹介

◆ホンダ学園理事長賞
一級自動車研究開発学科　4年2組　片桐 幹五

◆大阪府知事賞
自動車整備科　2年4組　坂本 稜磨

◆日本自動車整備振興会連合会　会長賞
自動車整備科　2年4組　伊藤 颯

◆全国自動車大学校整備専門学校協会　会長賞
自動車整備科　2年2組　船本 唯
一級自動車研究開発学科　4年1組　定平 健良

◆ホンダ学園賛助会　会長賞
一級自動車研究開発学科　4年2組　川合 琴音

◆大阪府専修学校各種学校連合会　理事長賞
自動車整備科　2年2組　三原 哲
自動車整備科　2年3組　石田 拓実
自動車整備留学生科　3年1組　ファム ヴァン ホアン

◆ホンダ学園　校長賞
一級自動車研究開発学科　4年1組　山塚 祐輔
一級自動車研究開発学科　4年3組　野口 岳生
自動車整備科　2年2組　米村 雄斗
自動車整備留学生科　3年2組　ハ クアン リン

◆皆勤賞
一級自動車研究開発学科　4年1組　藤原 臣人
一級自動車研究開発学科　4年3組　工藤 武司 他41名

◆努力賞
自動車整備科　2年1組　辻 裕樹
自動車整備科　2年2組　宮崎 仁
自動車整備科　2年3組　宮脇 大貴
自動車整備科　2年4組　尾崎 直人
自動車整備科　3年1組　孫 智威
自動車整備留学生科　3年2組　グエン アイン ヴァン
一級自動車研究開発学科　4年2組　村上 祐斗
一級自動車研究開発学科　4年3組　山本 竜聖
一級自動車研究開発学科　4年3組　田中 大樹

学園祭2022

Honda Technical College Kansai
School festival 2022

41年目の本気（マジ）

～負けるもんか、心の546Pカプラを繋いで～





















9月17日(土)、学園祭を実施しました。

当日は、延期となっていた春のスポーツ大会も種目を変えて併催し、盛りだくさんのイベント（模擬店・整備コンテスト・キッチンカー・レーシングマシン展示・卒業生のモノづくり製作物展示・二輪車コンテスト・写真コンテスト・工具販売会・Honda Cars様の出展・トライアルショーetc）になり、大いに盛り上がりました。

今回も各クラス・行事実行委員・教職員・関係者様でコロナ禍でできることを知恵と工夫でカバーし、楽しい学園祭にできました。





新旧F1マシンも登場！











大切な仲間とともに
かけがえのない思い出を











Honda Technical College Kansai
H-TEC TIMES
2023 春季号 Vol.107

よく遊び、よく学ぶ。学園生は、部・同好会活動も精力的に取り組んでいます！

H-TEC R&M 部



9月25日(日)、「N-ONE OWNER'S CUP 第12戦富士スピードウェイ」に出場しました。決勝レースでは接触もなく落ち着いたレース運びでHonda Cars 京都とデッドヒートを繰り広げ、41位で完走しました。学生たちは自分たちの懸命な作業、ドライバーとのコミュニケーションがノントラブルでの完走に繋がったことを実感できた貴重な経験となりました。レース後の公道車検も確実な作業で問題なくクリアし、ゼッケンNo.の645(無事故)で終了することができました。

今回のレースには、2021年スーパーフォーミュラシリーズのチャンピオンでM-TEC所属の野尻 智紀選手がスポット参戦しており、エールを頂きました。

また、2023年2月10日(金)～12日(日)に開催された大阪オートメッセへ新カラーリングを施した車両を展示し、学生が説明員として対応しました。

F-SAE 部





9月6日(火)～10日(土)、静岡県小笠山総合運動公園エコパで行われた「学生フォーミュラ　日本大会2022」に出場しました。ウェットな路面状態に非常に苦戦し、部品故障のトラブルにも見舞われましたが、何とか乗り切り、無事に全種目に出場することができました。



オートバイ部　オフロード部会

11月20日(日)、プラザ阪下で行われた「2022ハッピーファンエンデューロレース秋の大会」に出場しました。当日は、前日の夜から降り続いた雨で、路面に多くの水溜まりができていました。1時間耐久レースに経験者3名、40分耐久レースには初出場の2名を含む3名の学生が出場し、無事に6名全員完走しました。

40分耐久レースに出場した一級自動車研究開発学科3年生の竹本 ふうたさんが見事2位となり、表彰台に上りました。







オートバイ部　二輪整備部会

11月26日(土)、鈴鹿ツインサーキットで行われた「OVER RACING cup ミニバイク5時間耐久」に出場しました。途中、転倒がありましたがライダーに怪我はなく、3台とも無事に完走することができました。総合順位は14位、29位、31位でしたが参加したOPENクラスでは3位となり、表彰台に上りました。





鈴鹿安全運転講習

11月と12月の2グループに分かれ、自動車整備科、一級自動車研究開発学科の1年生が三重県の鈴鹿サーキット内にある「交通教育センター」にて、バイク・クルマの安全運転講習を受講しました。初日は学校からバスで移動した後、午後よりグループに分かれて講習をスタート。ホンダ学園の学生として、バイク・クルマの整備ができるだけでなく、模範的な運転者となるために今回の講習で応急救護含む安全運転についての知識・技術をしっかりと身に付けました。











スーパー耐久 Honda Cars 東海メカニックサポート（インターンシップ）

10月15日(土)、16日(日)第6戦、11月26日(土)、27日(日)第7戦へHonda Cars 東海メカニックサポートとして学生達が参加しました。本格的なレースのメカニック経験がない学生達にとって、学校で実習車を取り扱うのとは全く違う環境での作業のため、安全第一で事故、怪我のない作業を最重要事項としました。

第7戦では、高速コーナーの130Rでマシンがクラッシュし、リタイアとなってしまいました。レースの現場でしか味わうことのできない緊張感を本当に肌で感じることで、新たな気付きがあり、今後の就職活動に向けて考えを深める良い機会となりました。











黄色の「CIVIC TYPE R」と「N-BOX」が新しく実習車として入庫しました



最新型の車や魅力のある車を教材として導入することは実践的な学習環境を整えるために非常に重要です。入庫した実習車は早速、実習授業で活用しています。



留学生オリエンテーション



10月21日(金)、自動車整備留学生科1年生が愛知県のトヨタ産業技術記念館で自動車の歴史等を学んできました。当日はいつもより早く学校に集合し、バスで移動をしました。博物館には新旧の車や機械が多数展示してあり、みんな興味津々。企業名称がTOYODAからTOYOTAへ変わったことを初めて知ったり、多くの新しい発見もありました。新しいものに触れると人は興味・関心が湧き、行動に繋がります。









教職員人事異動のご案内

新任 Welcome!

9月	和田　健作	学　務　室	(Honda 埼玉製作所)
10月	長縄　泰生	一級自動車研究開発学科	(Honda 日本本部)
	越田　勝利	学　務　室	(Honda 鈴鹿製作所)

異動 Thank you!

4月	福島　聖喜	ホンダモーターサイクルジャパン	(自動車整備科)

※(　　)は異動前所属名称

2022年4月　福島　聖喜
自動車整備科 ▶ ホンダモーターサイクルジャパン



4月1日付でホンダモーターサイクルジャパンのアフターマーケット部へ異動となりました。3年間という短い期間でしたがお世話になりました。

若い皆さんと接することで元気を頂いていたような気がしています。また皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

ありがとうございました。

日々のNews公開中!!

学園での日常生活や、学生の様子など様々な記事を掲載しています